



平成30年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月9日

上場会社名 三洋貿易株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3176 URL <http://www.sanyo-trading.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増本 正明
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門担当取締役 (氏名) 白井 浩 (TEL) 03-3518-1111
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月10日 配当支払開始予定日 平成30年6月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第2四半期の連結業績 (平成29年10月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第2四半期	39,718	17.5	2,999	6.1	3,061	2.8	1,984	4.7
29年9月期第2四半期	33,804	7.9	2,826	22.6	2,977	25.3	1,895	28.7

(注) 包括利益 30年9月期第2四半期 2,002百万円(△22.1%) 29年9月期第2四半期 2,570百万円(120.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第2四半期	138.66	137.91
29年9月期第2四半期	132.47	131.84

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第2四半期	39,995	25,506	63.0
29年9月期	38,987	24,600	61.1

(参考) 自己資本 30年9月期第2四半期 25,187百万円 29年9月期 23,806百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	28.00	—	31.00	59.00
30年9月期	—	30.00	—	—	—
30年9月期(予想)	—	—	—	29.00	59.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の連結業績予想 (平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,300	9.7	4,950	0.2	5,150	△2.3	3,310	△1.2	231.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の処分による影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年9月期2Q	14,503,854株	29年9月期	14,503,854株
② 期末自己株式数	30年9月期2Q	188,123株	29年9月期	194,646株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年9月期2Q	14,310,860株	29年9月期2Q	14,307,856株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続くなかで個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復が続いています。海外においても、米国の利上げの影響やアジア新興国経済の先行き等の懸念要因はあるものの、総じて回復基調で推移しました。

このような環境下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は39,718百万円（前年同四半期比17.5%増）、営業利益は2,999百万円（前年同四半期比6.1%増）、経常利益は3,061百万円（前年同四半期比2.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,984百万円（前年同四半期比4.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①化成品

ゴム関連商品は、主力の自動車・家電・情報機器関連向け合成ゴムや副資材等は引き続き堅調に推移しましたが、一部の輸出品の低迷等により業績は横這いでした。化学品関連商品では、主力の塗料・インク関連やフィルム及び電材輸出が好調、畜産関連や医薬関連も堅調に推移しましたが、難燃剤や染料、接着剤及び関連機器の販売は低調でした。㈱ソートは、自動車用紫外線吸収剤が伸長し、売上・利益とも好調でした。

この結果、化成品の売上高は14,223百万円（前年同四半期比5.5%増）、セグメント利益（営業利益）は936百万円（前年同四半期比4.1%増）となりました。

②機械資材

産業資材関連商品は、シート用部品等の自動車内装用部品の販売で予想以上の好調が続き、売上・利益ともに好調であった前年同期実績を更に上回りました。機械・環境関連商品は、バイオマス大型案件が実現し、こちらも売上・利益ともに前年同期比で大きく伸長しました。科学機器関連商品は、摩擦摩耗試験機、バイオ関連機器、元素分析装置が好調、耐候性試験機やガス分析機器も堅調に推移しました。

この結果、機械資材の売上高は13,977百万円（前年同四半期比25.1%増）、セグメント利益（営業利益）は1,811百万円（前年同四半期比23.2%増）となりました。

③海外現地法人

Sanyo Corporation of Americaは、モーター等の自動車内装部品や吸水性ポリマー等の化学品が好調で売上高は増加しましたが、販売費及び一般管理費の増加により、利益面は低調でした。三洋物産貿易（上海）有限公司も、ゴム関連や自動車部品関連が大きく伸長しましたが、販売費が大幅に増加したことにより、利益は前年同期比で減少しました。San-Thap International Co., Ltd.（タイ）は、ゴム関連や自動車部品関連が好調に推移しました。Sanyo Trading (Viet Nam) Co., Ltd.は、塗料の大口案件等があり化学品関連が好調でした。

この結果、海外現地法人の売上高は9,255百万円（前年同四半期比31.8%増）、セグメント利益（営業利益）は374百万円（前年同四半期比9.5%減）となりました。

④国内子会社

㈱ケムインターは、米国・台湾向けでの半導体関連商材や穿孔機器の販売が大きく伸長し、好調でした。コスモス商事㈱は、前年同期に好調であった地熱分野での機材販売・レンタル事業の低迷が続き、前年実績を下回る結果となりました。

この結果、国内子会社の売上高は2,142百万円（前年同四半期比6.3%増）、セグメント利益（営業利益）は247百万円（前年同四半期比12.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、商品及び製品や前渡金が減少した一方で、現金及び預金や売上債権が増加したことなどにより、前連結会計年度末比1,137百万円増加し、32,538百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産やのれんの償却による減少に加え、保有有価証券の時価が下落したことなどにより、前連結会計年度末比129百万円減少し、7,457百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は39,995百万円（前連結会計年度末比1,007百万円の増加）となりました。

(負債)

流動負債は、仕入債務や未払法人税等の増加の一方で、前受金が大幅に減少したことなどにより、前連結会計年度末比244百万円増加し、13,120百万円となりました。

固定負債は、投資有価証券の評価差額の減少に伴う繰延税金負債の減少や、賃貸不動産の敷金を返還したことなどにより、前連結会計年度末比143百万円減少し、1,368百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における負債は14,489百万円（前連結会計年度末比101百万円の増加）となりました。

(純資産)

連結子会社株式の追加取得によって非支配株主持分が減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によって利益剰余金が増加しました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における純資産は25,506百万円（前連結会計年度末比906百万円の増加）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末比577百万円増加し、3,179百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,478百万円の収入（前年同四半期比1,042百万円の増加）となりました。売上債権の増加や前受金の減少、法人税の支払による支出の一方で、税金等調整前四半期純利益の計上があったことなどによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、32百万円の収入（前年同四半期比315百万円の増加）となりました。これは、固定資産の取得や関係会社株式の取得による支出の一方で、投資有価証券の売却による収入によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、887百万円の支出（前年同四半期比1,086百万円の減少）となりました。これは主に、親会社・子会社の配当金支払いの支出によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の連結業績予想につきましては、平成29年11月7日発表の通期の業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,635,558	3,179,504
受取手形及び売掛金	15,902,728	17,792,528
電子記録債権	994,349	630,792
商品及び製品	10,456,067	10,065,216
仕掛品	5,589	5,676
原材料及び貯蔵品	2,935	2,898
その他	1,422,942	972,512
貸倒引当金	△18,876	△110,782
流動資産合計	31,401,296	32,538,347
固定資産		
有形固定資産	2,006,668	1,987,423
無形固定資産		
のれん	594,896	513,623
その他	588,932	608,150
無形固定資産合計	1,183,828	1,121,774
投資その他の資産		
投資有価証券	3,537,019	3,522,058
その他	890,809	882,054
貸倒引当金	△31,633	△55,941
投資その他の資産合計	4,396,195	4,348,171
固定資産合計	7,586,693	7,457,369
資産合計	38,987,989	39,995,717

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,175,312	8,758,816
短期借入金	1,555,593	1,754,444
未払法人税等	883,753	1,099,193
引当金	34,345	239,205
その他	2,226,701	1,268,890
流動負債合計	12,875,706	13,120,549
固定負債		
長期借入金	100,000	100,000
退職給付に係る負債	767,920	755,060
その他	644,234	513,447
固定負債合計	1,512,155	1,368,508
負債合計	14,387,861	14,489,057
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,006,587	1,006,587
資本剰余金	426,143	405,231
利益剰余金	21,270,764	22,811,566
自己株式	△186,820	△180,698
株主資本合計	22,516,675	24,042,687
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,174,829	1,089,800
為替換算調整勘定	115,440	55,289
その他の包括利益累計額合計	1,290,270	1,145,089
新株予約権	64,123	72,911
非支配株主持分	729,058	245,970
純資産合計	24,600,127	25,506,659
負債純資産合計	38,987,989	39,995,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年3月31日)
売上高	33,804,517	39,718,051
売上原価	27,596,978	32,765,971
売上総利益	6,207,538	6,952,079
販売費及び一般管理費	3,380,838	3,952,988
営業利益	2,826,699	2,999,090
営業外収益		
受取利息	3,207	4,584
受取配当金	25,937	28,185
為替差益	113,124	14,676
その他	37,856	51,785
営業外収益合計	180,126	99,231
営業外費用		
支払利息	7,032	19,362
その他	22,463	17,380
営業外費用合計	29,496	36,742
経常利益	2,977,329	3,061,580
特別利益		
原状回復負担金等収入	—	130,000
投資有価証券売却益	—	228,480
特別利益合計	—	358,480
特別損失		
関係会社出資金評価損	—	68,942
特別損失合計	—	68,942
税金等調整前四半期純利益	2,977,329	3,351,118
法人税等	1,027,738	1,193,181
四半期純利益	1,949,591	2,157,937
非支配株主に帰属する四半期純利益	54,175	173,549
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,895,415	1,984,387

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年3月31日)
四半期純利益	1,949,591	2,157,937
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	396,233	△84,949
為替換算調整勘定	224,223	△70,642
その他の包括利益合計	620,456	△155,592
四半期包括利益	2,570,048	2,002,345
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,473,107	1,839,206
非支配株主に係る四半期包括利益	96,940	163,138

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,977,329	3,351,118
減価償却費	95,390	89,739
のれん償却額	74,566	81,273
株式報酬費用	17,344	13,562
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,433	117,972
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	17,108	△12,861
その他の引当金の増減額(△は減少)	168,925	204,859
受取利息及び受取配当金	△29,145	△32,769
支払利息	7,032	19,362
為替差損益(△は益)	△56,224	25,382
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△228,480
関係会社出資金評価損	—	68,942
売上債権の増減額(△は増加)	△1,232,205	△1,585,798
たな卸資産の増減額(△は増加)	△575,525	347,505
仕入債務の増減額(△は減少)	188,419	650,059
前受金の増減額(△は減少)	25,638	△888,155
前渡金の増減額(△は増加)	△40,255	253,358
その他	△207,855	△50,094
小計	1,428,110	2,424,976
利息及び配当金の受取額	28,282	33,298
利息の支払額	△7,475	△16,010
法人税等の支払額	△1,012,452	△963,652
営業活動によるキャッシュ・フロー	436,465	1,478,613
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	20,000
有形固定資産の取得による支出	△27,339	△83,831
無形固定資産の取得による支出	△115,478	△14,441
投資有価証券の取得による支出	△9,038	△9,774
投資有価証券の売却による収入	0	255,612
投資有価証券の償還による収入	—	20,000
関係会社株式の取得による支出	—	△144,767
貸付けによる支出	△130,000	△36,140
貸付金の回収による収入	800	10,000
その他	△1,392	16,308
投資活動によるキャッシュ・フロー	△282,447	32,965

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	609,588	223,649
長期借入金の返済による支出	△15,930	—
自己株式の取得による支出	—	△217
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△198,486
配当金の支払額	△371,987	△443,585
非支配株主への配当金の支払額	△21,068	△467,092
その他	△2,034	△2,030
財務活動によるキャッシュ・フロー	198,567	△887,762
現金及び現金同等物に係る換算差額	52,778	△46,069
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	405,363	577,746
現金及び現金同等物の期首残高	3,712,117	2,601,758
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	35,006	—
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,732	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,154,221	3,179,504

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	化成品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	13,477,356	11,174,787	7,022,204	2,015,938	33,690,286	110,532	33,800,819	3,697	33,804,517
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,329,395	112,798	624,965	11,112	2,078,272	17,692	2,095,965	△2,095,965	—
計	14,806,752	11,287,586	7,647,169	2,027,051	35,768,559	128,225	35,896,784	△2,092,267	33,804,517
セグメント 利益	899,580	1,469,712	413,522	280,913	3,063,730	87,194	3,150,924	△324,225	2,826,699

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額3,697千円は、管理会計との為替調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△324,225千円には、のれん償却額△73,164千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△245,749千円、管理会計との為替調整額△53,966千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年10月1日至平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	化成品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	14,223,352	13,977,372	9,255,069	2,142,027	39,597,822	86,161	39,683,984	34,066	39,718,051
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,888,875	192,750	773,724	13,904	2,869,255	16,413	2,885,668	△2,885,668	—
計	16,112,228	14,170,122	10,028,794	2,155,932	42,467,078	102,574	42,569,652	△2,851,601	39,718,051
セグメント 利益	936,884	1,811,038	374,077	247,241	3,369,241	63,007	3,432,249	△433,158	2,999,090

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額34,066千円は、管理会計との為替調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△433,158千円には、のれん償却額△81,273千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△303,810千円、管理会計との為替調整額△13,455千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。